PATENT COOPERATION TREATY

PCT

INTERNATIONAL PRELIMINARY REPORT ON PATENTABILITY

(Chapter I of the Patent Cooperation Treaty)

(PCT Rule 44bis)

Applicant's or agent's file reference 0200190WO	FOR FURTHER ACTION	See item 4 below	
International application No. PCT/JP2004/009921	International filing date (day/month/year) 12 July 2004 (12.07.2004)	Priority date (day/month/year) 23 July 2003 (23.07.2003)	
International Patent Classification (8th See relevant information in Form P	edition unless older edition indicated) CT/ISA/237		
Applicant Shin-Etsu Handotai Co.,Ltd.			

1.	This international preliminary report on patentability (Chapter I) is issued by the International Bureau on behalf of the International Searching Authority under Rule 44 bis. 1(a).			
2.	This REPORT consists of a total of 4 sheets, including this cover sheet.			
	In the attached sheets, any reference to the written opinion of the International Searching Authority should be read as a reference to the international preliminary report on patentability (Chapter I) instead.			
3.	3. This report contains indications relating to the following items:			
	Box No. I	Basis of the report		
	Box No. II	Priority		
	Box No. III	Non-establishment of opin applicability	ion with regard to novelty, inventive step and industrial	
	Box No. IV	Lack of unity of invention		
	Box No. V		Article 35(2) with regard to novelty, inventive step or industrial explanations supporting such statement	
	Box No. VI	Certain documents cited		
	Box No. VII	Certain defects in the inter	national application	
	Box No. VIII	Certain observations on the	e international application	
4.	4. The International Bureau will communicate this report to designated Offices in accordance with Rules 44bis.3(c) and 93bis.1 but not, except where the applicant makes an express request under Article 23(2), before the expiration of 30 months from the priority date (Rule 44bis.2).			
			Date of issuance of this report 23 January 2006 (23.01.2006)	
	The International Burea		Authorized officer	
34, chemin des Colombettes 1211 Geneva 20, Switzerland			Yoshiko Kuwahara	

Telephone No. +41 22 338 90 90

Facsimile No. +41 22 740 14 35 Form PCT/IB/373 (January 2004)

特許協力条約

発信人 日本国特許庁(国	1院調査機関)
--------------	---------

出願人代理人	·		
好宮 幹夫	750		
,,,,	RECEIVED		
様あて名	2 4 SEP 2004		
〒 111-0041	B際調査機関の見解的 PCT		
東京都台東区元浅草2丁目6番4号 上野三生ビル	(法施行規則第40条の2)		
4 F	[PCT規則43の2.1]		
	発送日		
	(日.月.年) 21 0 2004		
出願人又は代理人	今後の手続きについては、下記2を参照すること。		
.の書類記号 0200190WO	うなの子がたさについては、「配とを参照すること。		
国際出願番号 国際出願日	優先日		
PCT/JP2004/009921 (日.月.年) 12.	07. 2004 (日.月.年) 23. 07. 2003		
国際特許分類(IPC)			
Int. Cl ⁷ C30B13/34, C30B29/	(0.6		
出題人(氏名又は名称)			
山殿八(八名又は名称) 信越半導体株式会社	·		
1 1 17 1 10 12 12	- H-1		
1. この見解害は次の内容を含む。	·		
※ 第 I 欄 見解の基礎			
第Ⅱ欄 優先権	· ·		
第Ⅲ欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可	能性についての見解の不作成		
第IV欄 発明の単一性の欠如			
	新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、		
それを襲付けるための文献及び説明 ・ 第VI欄 ある種の引用文献			
第VII欄 国際出願の不備			
第VII			
	<u> </u>		
2. 今後の手続き	·		
国際予備審査の謂求がされた場合は、出願人がこの国際調整の	現在機関とは異なる国際予備審査機関を選択し、かつ、その国		
ない旨を国際事務局に通知していた場合を除いて、この見	国際調査機関の見解者を国際予備審査機関の見解書とみなさ 見解費は国際予備審査機関の最初の見解費とみなされる		
•			
この見解告が上記のように国際予備審査機関の見解むとみなされる場合、様式PCT/ISA/220を送付した日か ら3月又は優先日から22月のうちいずれか遅く満了する期限が経過するまでに、出願人は国際予備審査機関に、適当			
な場合は補正費とともに、答弁事を提出することができる	の対限が経過するまでに、出題人は国際下偏帯全機関に、適当		
さらなる選択肢は、様式PCT/ISA/220を参照す	'		
とうなる思いなは、秋八「〇1)15月/220を参照り	-S-C.		
3.さらなる詳細は、様式PCT/ISA/220の備考を参	は は は は は は は は は は は は は は は は は は は		
見解告を作成した日			
04.09.2004			
名称及びあて先	特許庁審査官(権限のある職員) 4G 8618		
日本国特許庁 (ISA/JP)	特許庁審査官(権限のある職員) 4G 8618 新居田 知生		
郵便番号100-8915			
東市報子及田屋際が明二丁日本会の日	MONTHER OR ORGAN AND LIFE OFFICE		

	炭調食機関の兄牌 台	国际出版香号 PCT/JP2004/009921		
第 I 欄 見解の基礎				
1. この見解むは、下記に示す場合を除くほか、国際出願の言語を基礎として作成された。				
□ この見解啓は、 語による翻訳文を基礎として作成した。 それは国際調査のために提出されたPCT規則12.3及び23.1(b)にいう翻訳文の言語である。				
2. この国際出願で開示されかつ箭求の範囲に係る発明に不可欠なヌクレオチド又はアミノ酸配列に関して、 以下に基づき見解書を作成した。				
a. タイプ	配列表	,		
	配列表に関連するテーブル			
b. フォーマット	事 面			
. •	□ □ □ンピュータ読み取り可能な形式			
c. 提出時期	出願時の国際出願に含まれる	,		
	この国際出願と共にコンピュータ読み	み取り可能な形式により提出された		
	出願後に、調査のために、この国際調	調査機関に提出された		
3.				
4. 補足意見:				
	•	•		
		·		
	, `	,		
		,		

1521 IM	5調酒	- HA FI	10	94	km ets
1351	分品分	. 松丛 译	כטו	兄	9 4 3 44

国際出願番号 PCT/JP2004/009921

第V欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についてのPCT規則43の2.1(a)(i)に定める見解、 それを裏付る文献及び説明				
1. 見解		·		
新規性(N)	韶求の範囲 韶求の範囲	1-4	有	
進歩性(IS)	韶求の範囲 翻求の範囲	1-4	有 無	
産業上の利用可能性(IA)	節求の範囲 ・	1-4		

2. 文献及び説明

フイローティングゾーン法によってシリコン単結晶を製造する際に、結晶方位 < 1 1 0 > から所定角度だけ傾けた結晶方位を持つ種結晶を用いてダッシュネッキング法によって製造を行うことは、国際調査報告であげられたいずれの文献にも記載されておらず、当業者にとって自明ともいえないから、請求項1-4の発明は新規性、進歩性、産業上の利用可能性を有する。